

令和6年度 東郷町立春木台小学校 第3回学校運営協議会 議事録

1 開催日時

令和7年2月21日(金) 13時30分から14時50分

2 場所

東郷町立春木台小学校 多目的室

3 出席者(敬称略)

近藤 高也(校長)、森本葉子(教頭)、石川 正、中島 佐由里、榊谷 美和子、石川 公寛、近藤 賢二、星野 隆、石川 憲一郎、榊原 昌子、森 信二、石川 光秋、酒井 保幸

4 議事

(1) 開会と挨拶

- ・ 第3回の会議開催にあたり、参加者への感謝の言葉。
- ・ 今年度の活動報告が中心となることの説明。

(2) 学校経営に関する議論

ア アンケート結果の報告

- ・ 児童・保護者対象のアンケートを実施。
- ・ 7割の保護者から回答あり。
- ・ 児童の挨拶の習慣について、保護者と児童の認識に差がある。
- ・ 相談できる相手がいると感じる児童・保護者は約8割。

イ 授業と学習環境

- ・ タブレット端末の活用が進んでいる。
- ・ ホワイトボードを使ったグループ学習も好評。
- ・ 学校の授業は概ねわかりやすいが、保護者の認識と児童の意識にずれがある。

ウ 学校生活と行事

- ・ 児童の約9割が学校が楽しいと回答。
- ・ 仲の良い友達がいると回答した児童も9割以上。
- ・ 行事(運動会・マラソン記録会等)への積極的な取り組みが見られる。
- ・ 修学旅行・野外活動の様子はホームページで保護者に共有している。

(3) 地域との関わり

ア 地域ボランティア

- ・ 交通指導や見守りボランティアの活動についての報告あり。
- ・ 地域の高齢者と児童が交流する機会の実施。

イ 地域との連携強化

- ・ 地域の商店・公共施設との協力の重要性があるのではないかと発言があった。
- ・ 災害時の避難先としての地域施設の活用案。

(4) PTA・地域協力のあり方

- ・ PTA活動の役割について議論。
- ・ 地域の協力をどう得るかについての意見交換。
- ・ 他校の取り組み事例を参考に、地域と協力しながら学校運営を進める方針。

(5) 来年度の学校運営の方向性

挨拶やコミュニケーションの重要性を引き続き強調していく。

- ・ 学校と地域の協働活動の強化。
 - ・ ICT(タブレット等)の活用を進めつつ、対面での学習も重視。
-

まとめ

会議では、児童・保護者アンケートをもとに、学校経営や地域との連携強化の方針について議論されました。特に、児童の挨拶習慣、学習環境の充実、地域との協力体制の強化が重点的なテーマとなりました。来年度に向けて、少子化への対応と地域協力の深化が課題として浮かび上がりました。